

ミニバスケットボール・スコアシート記入例

試合名	第32回***県ミニバスケットボール大会	会場	須賀川アリーナ	2009年5月7日(9:00)	A 1
チームA	主審	郡山 聡	A・スコアラー	佐藤 裕子	
チームB	副審	福島 亜紀	タイマー	伊東 光	
スコアラー	小野 麗華	30秒オハレケーター	遠藤 幸子		

サインは最後にフルネームで記入する

ユニフォーム色

チーム			タイム・アウト				
A (白) 笹川成田ミニ			前	後	延	延	
選手氏名	出場時間	ファウル	1	2	3	4	5
1 伊藤 早紀	4	P ₁ P ₁ P ₄					
2 宇佐美 愛	5	P ₂ P ₃					
3 遠藤 裕美	6	P ₁					
4 大越 真紀	7	P ₂ P ₄					
5 加藤 亜矢	8	P ₁ P ₃					
6 木村 涼子	9						
7 日下部 瞳	10	P ₁ U ₄ P ₄					
8 佐藤 佳奈	11	P ₃					
9 下田 有紀	12	P ₄					
10 鈴木 櫻子	13						
11 瀬戸 洵子	14						
12 添田 茜	15	P ₄					
13 高野 彩子	16	P ₁					
14 地先 未来	17	P ₂					
15 伊東 一	18						
コーチ: 後藤 三		T ₃					

メンバーチェンジは反対斜線

ファウルの右下に各Qの数字をいれる

タイムアウトとったとき

タイムアウトとらないとき
コーチのテクニカル・ファウルはチームファウルに含まない

チーム			タイム・アウト				
B (赤) 荒川ミニ			前	後	延	延	
選手氏名	出場時間	ファウル	1	2	3	4	5
1 小林 麻美	4	P ₁ P ₄ P ₄					
2 斉藤 裕子	5	P ₁ P ₃					
3 大林 由里	6	P ₁					
4 仁井田 梢	7	P ₁ P ₃					
5 三村 亜紀	8	P ₂ P ₃					
6 林 真沙子	9	P ₂					
7 武藤 愛美	10	P ₂ P ₄					
8 桜井 修子	11	P ₄ P ₄					
9 山東 明子	12	P ₄					
10 渡部 玲子	13						
11 田村 昌子	14						
12 福島 峰子	15	P ₁					
13 三田村 真	16						
14 正田 まみ	17						
15 佐藤 二	18						
コーチ: 秋田 四							

ユニフォーム色

コーチのテクニカル・ファウルはチームファウルに含まない

フリースローのファウル:Pとダッシュをつける数字は各クォータ

ランニング・スコア											
A		B		A		B		A		B	
7	●	1		41	41	81	81				
7	●	2	4	15	42	82	82				
6	●	3	3	43	43	83	83				
6	●	4	5	44	44	84	84				
5	●	5		45	45	85	85				
6	●	6	4	46	46	86	86				
6	●	7		47	47	87	87				
6	●	8	6	48	48	88	88				
6	●	9	6	49	49	89	89				
4	●	10	6	50	50	90	90				
8	●	11	9	51	51	91	91				
8	●	12	9	52	52	92	92				
8	●	13	9	53	53	93	93				
10	●	14	9	54	54	94	94				
10	●	15		55	55	95	95				
10	●	16	8	56	56	96	96				
10	●	17	8	57	57	97	97				
18	●	18		58	58	98	98				
9	●	19	8	59	59	99	99				
20	●	20	4	60	60	100	100				
5	●	21	10	61	61	101	101				
8	●	22	8	62	62	102	102				
8	●	23	7	63	63	103	103				
9	●	24	8	64	64	104	104				
9	●	25	8	65	65	105	105				
4	●	26	9	66	66	106	106				
4	●	27	9	67	67	107	107				
5	●	28	9	68	68	108	108				
5	●	29	9	69	69	109	109				
5	●	30	9	70	70	110	110				
7	●	31	4	71	71	111	111				
4	●	32	5	72	72	112	112				
4	●	33	5	73	73	113	113				
4	●	34	7	74	74	114	114				
4	●	35	7	75	75	115	115				
5	●	36	9	76	76	116	116				
5	●	37	9	77	77	117	117				
5	●	38	9	78	78	118	118				
5	●	39	9	79	79	119	119				
5	●	40	9	80	80	120	120				

フリースローのファウル:Pとダッシュをつける数字は各クォータ

Aチームが自ゴールにショットした場合をつける

フリースロー、点数につける

最後のQの終了点数につける点数の下に2重線をつける

斜線をつける

各Q終了、点数をつける点数の下に線を引く

スコアシートの記入法

1. スコアラーは、以下の方法によって記入する。

(1) 試合名、会場、日時

試合名 全国ユニバスケボール大会

会場 代々木第2体育館

2008年3月30日(土) 19:35 No.19

(2) 両チームのチーム名とユニフォームの色をA・B欄に記入する。

チームAはホーム・チームとする。ホーム・チームのないときはプログラムで前に書かれているチームをチームA、相手チームをチームBとする。

(3) 両チームのプレイヤーと交代要員の氏名とユニフォーム番号を選手氏名欄に記入する。

(4) 各チーム側の下のコーチ欄に、それぞれコーチの氏名を記入する。

2. 各クォーターを開始する前に、5人のプレイヤーには出場時間(0:30)の該当する欄に、はっきりとした斜線を引く。

クォーターの途中から交代して出場したプレイヤーには、反斜線の斜線を引く。

3. プレイヤーとコーチのファウル

(1) プレイヤーのファウルは、1回ごとにファウルをしたプレイヤーの欄に記入する。

α) パーツナル・ファウルはPと記し、フリースローが与えられる場合はPと記入

β) アンスポーツマンライクファウルはUと記入

γ) テクニカル・ファウルはTと記入

(2) コーチのファウル

コーチのテクニカル・ファウルはT、デイスタورياアイニング・ファウルはDと記入。

(3) コーチに記録されるファウルは、チーム・ファウルには含まれない。

(4) 各クォーターで起こったファウルは、P、U、T、Dの欄に小さく1、2、3、4の数字でそのクォーターを表記する。

1クォーターの場合：P₁、P₁

2クォーターの場合：P₁、U₁、T₁

(5) ゲームの終わりにには残った枠に、はっきりとした線を横に引く。

4. チーム・ファウル

チーム・ファウルは、それぞれのチームにプレイヤー・ファウルがあるたびに、そのクォーターの枠に×を記入して数字を消していく。

5. タイム・アウト

タイム・アウトの記録は該当する枠に×を記入する。使用しなかった枠は、はっきりとした線を横に引く。

チーム		タイム・アウト		ファウル	
A(白) 東日本クラブ		前	後	延長	延長
選手氏名	No.	①	②	③	④
1	谷 啓 二	4			
2	星 野 茂 雄	5			
3	又 林 明 彦	6			
4	八 木 孝 一	7			
5	南 田 明 夫	8			
6	基 田 修 造	9			
7	長 田 真	10			
8	金 川 晋 太郎	11			
9	飯 塚 谷 夫	12			
10	香 野 貴 明	13			
11	安 本 直 人	14			
12	島 田 修 治	15			
13	石 渡 大 和	16			
14	水 谷 孝	17			
15	相 川 智 泰	18			
コーチ： 横 山 英 一		T ₁			

チーム ファウル	
10/20	
30/40	
3	
4	

6. ランニング・スコア

(1) フィールド・ゴールで得点があったときは得点したチームのランニング・スコア欄の数字を/で消していく。となりの枠に得点をしたプレイヤーの番号を記入する。

(2) フリースローで得点があったときは数字を●でぬり、となりの枠に得点をしたプレイヤーの番号を記入する。

(3) 各クォーター、各延長時間の終わりに各チームの最後の得点を○で囲み、最後の得点と得点したプレイヤーの番号の下に1本のはっきりとした横線を引く。

(4) ゲームが終わったときは、各チームの合計得点を○で囲み、最後の得点と得点したプレイヤーの番号の下に2本のはっきりとした横線を引く。

(5) スコアボードの得点とスコアシートのランニング・スコアを常に照合しなければならない。

もし違っていたり、一方のチームから得点についての疑義の申し出があったときは、ボールがデッドでゲーム・クロックが止められたら、ただちに主審に知らせる。

最後の得点と得点したプレイヤーの番号の下に2本のはっきりとした横線を引く。

(5) スコアボードの得点とスコアシートのランニング・スコアを常に照合しなければならない。

もし違っていたり、一方のチームから得点についての疑義の申し出があったときは、ボールがデッドでゲーム・クロックが止められたら、ただちに主審に知らせる。

7. 最終手続

スコアラーは各クォーター、延長時間が終わったとき、両チームのそのクォーターの得点をスコアシートの得点欄に記入する。

延長時間が何回行われても、延長のところにまとめて合計を記入する。

(1) ゲームが終了したら、各チームの使用しないランニング・スコアの列の枠を左上から右下に向かって斜線を引く。

(2) 両チームの最終得点とチーム名をゲーム結果の欄に記入する。

チームA	チームB
東日本クラブ	西日本クラブ
得点 64	得点 54
10-10	10-10
15-11	15-11
21-17	21-17
18-16	18-16

(3) スコアシートの記録がすべて記入できたら、アシスタント・スコアラーとタイマー、次に30秒オベレイターとスコアラーがサインし、最後に両審と主審の順にスコアシートにサインする。

主審	星 千明	A・スコアラー	篠田 征子
副審	小関 昌彦	タイマー	三井 美沙
スコアラー	北田 弥生	30秒オベレイター	夏田 京子

(4) 主審が最後にスコアシートを確認し、サインすることによって、審判はゲームとの関係が終わる。

ランニング・スコア											
A		B		A		B		A		B	
7	●	1		41	41			81	81		
7	●	2	4	1/5	42	42	9		82	82	
3		3			43	43			83	83	
6	▲	▲	5	4	44	44	5		84	84	
5	●	5			45	45			85	85	
6	●	4		4	46	46	7		86	86	
6	●	7			47	47			87	87	
6	●	8	6	6	48	48	9		88	88	
9		9			49	●	5		89	89	
4	10	10	6	6	50	50			90	90	
11	11				51	51	8		91	91	
8	12	12	9	8	52	●	8		92	92	
13	13			1/2	●	53			93	93	
8	14	14	9	1/2	●	54	9		94	94	
15	15				55	55			95	95	
10	●	16	8	6	56	56			96	96	
10	●	●	8		57	57			97	97	
18	18			8	58	58			98	98	
9	19	19	8		59	59			99	99	
20	20			4	60	60			100	100	
5	21	21	10		61	61			101	101	
22	22			8	62	62			102	102	
8	23	23	7		63	63			103	103	
24	24			6	64	64			104	104	
9	25	25	8		65	65			105	105	
26	26				66	66			106	106	
4	27	27	9		67	67			107	107	
28	28			68	68				108	108	
5	29	29	9		69	69			109	109	
5	●	●	9		70	70			110	110	
31	31			71	71				111	111	
7	32	32	4		72	72			112	112	
33	33			73	73				113	113	
4	34	34	5		74	74			114	114	
35	35			75	75				115	115	
4	36	36	7		76	76			116	116	
37	37			77	77				117	117	
5	38	38	9		78	78			118	118	
39	39			79	79				119	119	
5	40	40	4		80	80			120	120	